

警 防 編

1 消防力の現況

(1) 消防職員の現況

区 分	消 防 本 部	中 央 署	西 署	合 計
警 防 要 員		123	39	162
救 急 要 員		33	12	45
警 防・救 急 要 員			75	75
予 防 要 員	14	4	2	20
そ の 他 の 要 員	41	1	2	44
合 計	55	161	130	346

(2) 消防団員の現況

区 分	警 防 要 員	本 部 要 員	合 計
釧 路 市 消 防 団	438	6	444

(3) 消防水利（地域別消防水利施設現勢表）

地区	水利	公 設			
	消 火 栓	防 火 水 槽 (40m ³ 級)	耐 震 性 貯 水 槽 (100m ³ 級)	指 定 水 利	計
大 楽 毛	197	11			208
鉄 西	251	33			284
白 糠	126	43			169
阿 寒	86	13			99
阿 寒 湖 温 泉	25	8		1	34
音 別	22	26			48
愛 国	147	31			178
鉄 北	226	36			262
橋 北	117	48	1	1	167
橋 南	313	89	1	3	406
春 採	148	31			179
白 樺	36	2			38
合 計	1,694	371	2	5	2,072

(2) 出動計画

ア 消防部隊出動計画

市街地における防火対象物の建ぺい率、構造率、年間平均風速、消防水利、消防車の走行速度等々、燃焼消火のエネルギー関係を科学的に分析し、次の基準で出動計画を決めている。

(ア) 火災出動計画

出動区分	出動台数	出動基準
第1出動	9台～10台	火災を覚知した時
第2出動	13台～14台	先着指揮官の要請又は異常気象時
第3出動	20台～22台	現場指揮官の要請
特命出動	必要台数	災害状況に応じて指揮官の要請

(イ) 救助救急出動計画

覚知時 3台～5台(救急車含む)

特命出動 必要数

(ウ) 警戒出動計画

覚知時 1台～2台

イ 非常災害時出動計画

地震災害時、烈風時火災、豪雪時火災、水災等、それぞれの災害を分析し釧路市消防警防規程及び釧路市消防警防規程運用要綱を定め、消防部隊の強化を図っている。

ウ 石油コンビナート等特別防災区域内出動計画

当市の石油貯蔵基地は石油コンビナート等災害防止法に基づき西港区域が特別防災区域として指定されており、北海道石油コンビナート等防災計画にのっとり、化学車等を基本に特別防災区域出動計画を定めている。

(3) 災害活動に対する民間協力体制の確立

消防は隊員とこれが装備する資機材によって、各種災害に対応しなければならない。しかし、消防が有する装備と資機材のみによって対応しがたい場合があり、その対応策が強く望まれていた。

このような時に、市内の特殊資機材を有する民間企業が消防の行う活動に協力する目的をもって『釧路市救助協力会』が発足し、釧路市民を災害から守る防災対策が一層強化された。

ア 設立 昭和56年4月22日

イ 組織 6部会 30事業所

(4) 林野火災及び大規模災害に対処する防災体制の確立

釧路市愛国191の1に『釧路市空中消火等補給基地』(ヘリコプター離着陸広場 13,879.48 m²、40m³級貯水槽1基、資機材保管施設1棟、消火剤散布装置5基)が昭和61年11月29日に完成を見た。この基地完成により、湿原、山林火災の消火及び災害時の救助救急等防災対策が一層強化された。

3 火災・警戒出動概要

平成 22 年中の出動状況は 84 件の火災が発生し、車両延べ 553 台、職団員延べ 2,889 名が出動し消防活動を行った。その概要は次表のとおりである。

(1) 火災出動状況

区分 月	火災件数	出 動 台 数 (台)			出 動 人 員 (名)		
		消 防 署	消 防 団	計	消 防 署	消 防 団	計
1 月	7 (3)	42	10	52	159	88	247
2 月	5 (1)	44	11	55	175	104	279
3 月	3 (1)	18	7	25	68	41	109
4 月	11 (3)	50	9	59	168	69	237
5 月	10 (1)	56	14	70	234	150	384
6 月	7	33	6	39	141	62	203
7 月	9 (1)	46	6	52	189	79	268
8 月	3	12	2	14	47	33	80
9 月	6	16	2	18	66	26	92
10 月	6 (1)	18	2	20	78	28	106
11 月	7	51	13	64	234	163	397
12 月	10	71	14	85	315	172	487
合 計	84 (11)	457	96	553	1,874	1,015	2,889

()は、白糠町の内数

(2) 過去 5 年間の火災出動状況の推移

区分 分年	火災件数	出 動 台 数 (台)			出 動 人 員 (名)		
		消 防 署	消 防 団	計	消 防 署	消 防 団	計
平 成 18 年	80(7)	428	103	531	1,839	1,207	3,046
平 成 19 年	113(8)	529	108	637	2,281	1,128	3,409
平 成 20 年	91(11)	437	84	521	1,778	920	2,698
平 成 21 年	76(10)	429	99	528	1,694	1,044	2,738
平 成 22 年	84(11)	457	96	553	1,874	1,015	2,889

()は、白糠町の内数

(3) 過去 5 年間の警戒出動状況及び推移

年区分	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
出 動 件 数	573 (44)	506 (24)	692 (44)	470 (39)	606 (74)
集合煙突	6 (1)	1	8 (1)	5 (1)	8 (1)
焚き火	17 (2)	6	9	2	8
電 柱	1	6	4		
異常燃焼	11	9	17 (1)	8	9
油 関 係	150 (6)	135 (1)	101 (4)	85 (3)	82 (1)
ガス関係	5	7	8	5 (1)	6
自 火 報	53 (2)	56 (6)	53 (3)	57 (2)	64 (3)
漏電警報器	4	2	2	3	1
非常警報	3	4		4	1
緊急ボタン	10 (5)	17 (1)	19	2	14 (1)
危険排除		59 (3)	223 (9)	37	64 (1)
そ の 他	313 (28)	204 (13)	248 (26)	262 (32)	349 (67)
出 動 台 数	826 (45)	820 (33)	1,114 (85)	861 (66)	993 (105)
出 動 人 員	3,951 (141)	3,702 (141)	5,279 (354)	3,934 (269)	4,334 (459)

()は、白糠町の内数

4 救助出動概要

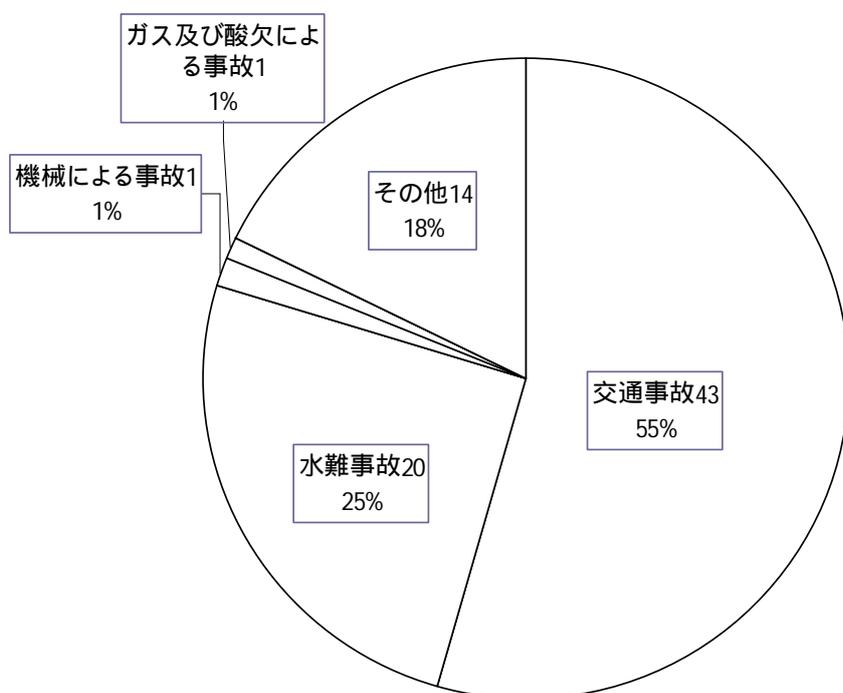
平成 22 年中の救助出動は 79 件発生し、車両延べ 388 台、人員延べ 1,582 名が出動し救助活動を行った。その概要は次表のとおりである。

(1) 前年比救助出動状況

区分	平成21年		平成22年	
	出動件数	救助人員	出動件数	救助人員
出 動 件 数	48 (4)	62 (6)	79 (8)	78 (4)
交 通 事 故	27 (3)	31 (5)	43 (6)	59 (3)
水 難 事 故	8	7	20 (1)	9
自 然 災 害				
機 械 に よ る 事 故	3 (1)	15 (1)	1	1
ガ ス 及 び 酸 欠 に よ る 事 故			1	
建 物 等 に よ る 事 故				
爆 発 事 故				
そ の 他	10	9	14 (1)	9 (1)
出 動 台 数	233	(16)	388	(32)
出 動 人 員	1,026	(65)	1,582	(122)

()は、白糠町の内数

(2) 事故種別救助出動状況



(3) 月別救助出動状況

区分 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
出 動 件 数	5	2	3	7	10	10	8	8	7	1	8	10	79
交 通 事 故	5	1	2	5	3	5	4	3	1		6	8	43
水 難 事 故				1	4	1	2	3	5		2	2	20
自 然 災 害													0
機 械 に よ る 事 故							1						1
ガ ス 及 び 酸 欠 に よ る 事 故							1						1
建 物 等 に よ る 事 故													0
爆 発 事 故													0
そ の 他		1	1	1	3	4		2	1	1			14
出 動 台 数	23	10	22	28	46	55	39	33	33	11	36	52	388
出 動 人 員	94	33	96	116	174	227	151	128	126	61	145	231	1,582
救 出 人 員	3	2	2	7	6	13	7	8	4	2	10	14	78

(4) 署々別救助出動状況

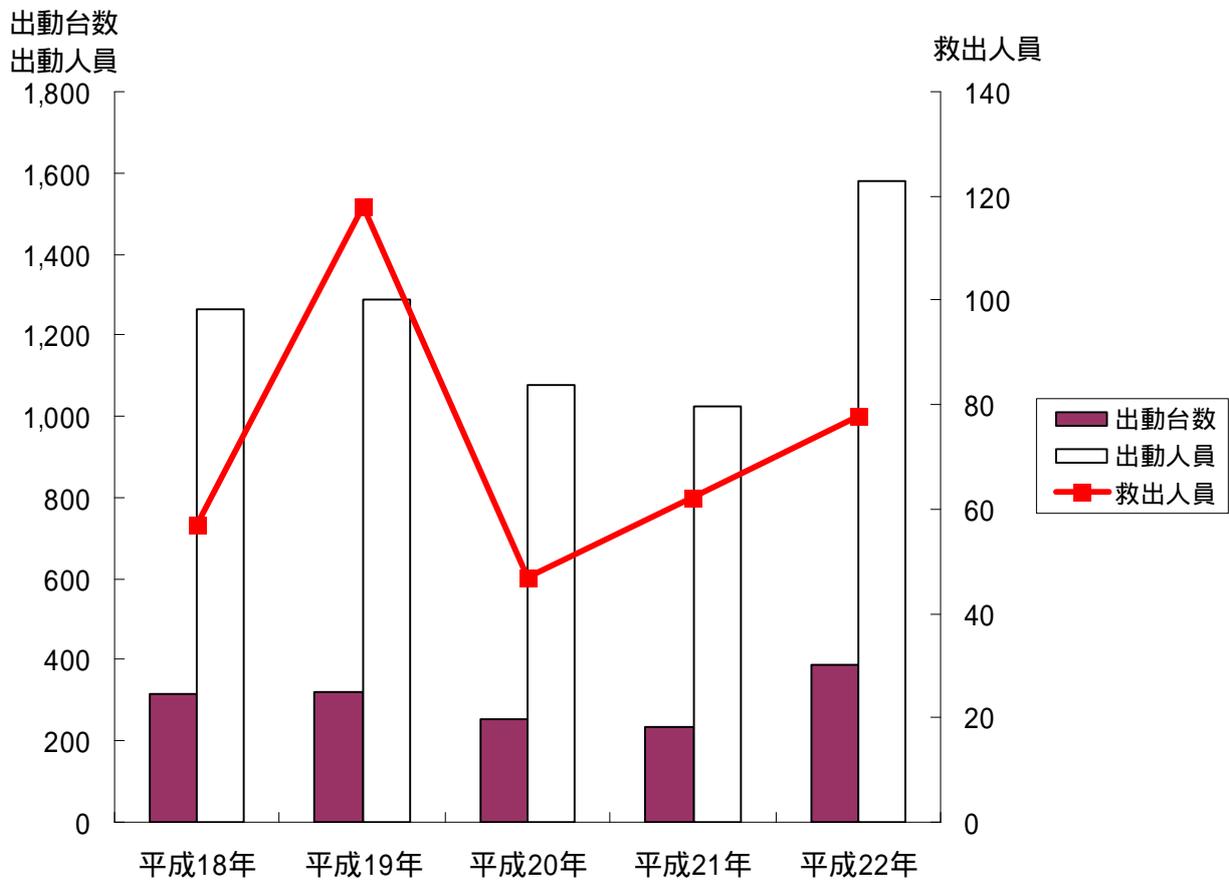
区分 \ 月	中 央 消 防 署	西 消 防 署	合 計
出 動 件 数	49	30 (8)	79 (8)
交 通 事 故	21	22 (6)	43 (6)
水 難 事 故	14	6 (1)	20 (1)
自 然 災 害			
機 械 に よ る 事 故		1	1
ガ ス 及 び 酸 欠 に よ る 事 故	1		1
建 物 等 に よ る 事 故			
爆 発 事 故			
そ の 他	13	1 (1)	14 (1)
出 動 台 数	262	126 (32)	388 (32)
出 動 人 員	1,058	524 (122)	1,582 (122)
救 出 人 員	48	30 (4)	78 (4)

() は、白糠町の内数

(5) 過去5年間の救助出動状況の推移

区分	月	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
出 動 件 数		78 (11)	75 (8)	54 (5)	48 (4)	79 (8)
交 通 事 故		55 (8)	49 (8)	24 (2)	27 (3)	43 (6)
水 難 事 故		10 (1)	15	13 (2)	8	20 (1)
自 然 災 害						
機 械 に よ る 事 故		5 (2)	1	1	3 (1)	1
ガ ス 及 び 酸 欠 に よ る 事 故				1		1
建 物 等 に よ る 事 故		3		2		
爆 発 事 故						
そ の 他		5	10	13 (1)	10	14 (1)
出 動 台 数		314 (18)	322 (28)	252 (24)	233 (16)	388 (32)
出 動 人 員		1,266 (71)	1,288 (123)	1,075 (92)	1,026 (65)	1,582 (122)
救 出 人 員		57 (4)	118 (6)	47 (3)	62 (6)	78 (4)

()は、白糠町の内数



5 消防通信

消防通信は、有線通信及び無線通信に大別され、それぞれの法令（有線電気通信法・電波法）に基づき運用されている。

(1) 有線通信施設

区分	種別	施設数	適用	
有線 電話	消防 救急 指令台	119番回線	4(0)回線 INS回線（一般・携帯・IP全て重畳）、同時8回線	
		一斉指令・署所端末回線	40(0)回線 署・分署・支署・救急・音声指令・指令電送	
		一斉指令・署所端末回線白糠用	1(1)回線 DA128	
		指令台用局線	2(0)回線 INS回線、同時4回線	
		順次指令用局線	2(0)回線 INS回線、同時4回線	
		孤立防止回線	2(0)回線 衛星回線（受信専用2）	
		支援システム回線白糠用	1(1)回線 光回線	
	一般	加入電話	27(2)回線	本部・署・分署・支署、1～12分団（INS回線、電話・FAX）
		災害情報自動案内	1(0)回線	災害等案内（NTT側設備で100回線）
		内線電話	259(12)回線	本部・署・分署・支署、1～12分団（NTT専用線）
		北海道総合行政情報ネットワーク専用電話	2(1)回線	本部総務課、白糠支署に設置

市インフラ用光ファイバーを活用し、多重装置で実現（指令回線・指令電送・内線回線・OA回線等）
白糠支署DA64回線で指令回線・指令電送・内線回線等に活用

()内は白糠支署内数

(2) 無線通信施設

区分・種別	施設数	摘要
無線 施設	基地局	25W(本部) - 移動局、受令機に対する災害指令 10W(中央消防署・西消防署・東分署・阿寒支署・阿寒湖支署・音別支署・白糠支署) 陸上移動局に対する通信
		25W(本部) - 固定局に対して通信 10W(中央消防署・西消防署・東分署・阿寒支署・阿寒湖支署・音別支署・白糠支署) 固定局に対して通信
備	陸上移動局	支署及びセンター 14局 支署 5局, 地区防災センター 9局
		車載 96局(16局) 消防車 84局(14局), 救急車 12局(2局)
		携帯 123局(18局) 10W 4局, 5W 102局(18局), 1W 17局
受信機	指令端末用受信機 15台 署・分署・支署 14台, 職員住宅 1台	
	受令機 197台 署・分署・支署 108台, 分団 63台, 本部 26台	
その他	携帯電話 16台(4台) 通信指令課, 警防課, 中央救急, 西救急, 愛国救急, 武佐救急, 白糠×4, 阿寒, 音別, 阿寒湖×2, 市立病院, 医師会病院	
	衛星携帯電話 4台(1台) 救急阿寒湖, 救急音別, 救急白糠 1、救急阿寒	

()内は白糠支署内数

(3) 無線局チャンネル及び周波数

チャンネル	周波数	通常時	大規模災害時
第1	149.71Mhz	活動波 2	中央方面本部活動波(中央方面隊)
第2	152.79Mhz	同報波	情報波
第3	150.73Mhz	全国共通波	1
第4	150.35Mhz	メイン	西方面本部活動波
第5	151.31Mhz	活動波 3	中央方面本部活動波(東方面隊)
第6	148.75Mhz	全国共通波	2
第7	154.15Mhz	全国共通波	3
旧西部波	149.75Mhz	旧西部消防組合波	
救急波	147.50Mhz	本部送信	
救急波	143.50Mhz	救急車両送信	

(4) 災害通報等受付件数

項目	火災	警戒	救助	救急	その他	合計
119番受付	76	367	46	7884	6649	15022
	(12)	(35)	(5)	(432)	(257)	(741)
119FAX	1	0	0	0	1	2
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
加入電話受付	10	136	4	257	16	423
	(1)	(11)	(0)	(6)	(0)	(18)
警察電話受付	3	33	22	91	2	151
	(0)	(2)	(1)	(3)	(0)	(6)
無線受付	1	41	6	33	4	85
	(0)	(21)	(1)	(0)	(1)	(23)
駆け付け通報	0	8	0	23	0	31
	(0)	(2)	(0)	(10)	(0)	(12)
その他	0	10	0	23	6	39
	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(1)
合計	91	595	78	8311	6678	15753
	(13)	(71)	(7)	(452)	(258)	(801)

各項目下段()内の数値は、白糠町の件数で上段の内数
 上表(4)災害通報等受付件数のその他の内訳

項目	問合せ	訓練	試験	誤報	いたずら	携帯転送	その他	合計
件数	895	1164	1068	677	58	22	2794	6678

(4) 災害通報等受付件数は実際に入電した件数であり、実災害件数とは異なる

6 研修及び訓練実施状況

(1) 研修

種別	項目		対象及び内容	期間・回数	人員・時間	
本 部 研 修	資格取得		大型自動車運転免許取得	8回	8人	
			無線従事者免許取得	1回	5人	
			潜水士資格取得	1回	1人	
	派遣	病院実習		救急救命士資格者	116回	145人
		消防学校		初任教育前期	148日間	6人
				初任教育後期	152日間	5人
				専科教育救急科	51日間	7人
				気管挿管講習(白糠)	11日間	1人
				薬剤投与講習(白糠)	37日間	1人
	消防大学		専科教育警防科	34日間	1人	
	研	市職員研修		釧路市職員研修計画による	11回	80人
		新規採用職員研修		平成22年度採用職員	15日間	8人
	修	専科研修		上級救命講習	1回	7人
				水難救助特別教育	1回	1人
				予防課程	62回	169人
警防課程				4回	168人	
特別研修		消防職員意見発表会	1回	8人		
		消防職団員研究発表会	1回	10件		
所 属 研 修	係 別	消防隊研修		中央消防署	492回	715時間
				西消防署	333回	397時間
	研 修	救助隊研修		中央消防署	270回	414時間
				西消防署	88回	109時間
	救急隊研修		救急資格者研修	747回	1,746時間	

(2) 訓練

種 別	項 目	対 象 及 び 内 容	期 間・回 数	人 員・時 間
本 部 訓 練	演 習	春 季 消 防 演 習	観 閲	1回 28台438人
		秋 季 消 防 演 習	慰 霊 祭・団 競 技 大 会	1回 28台440人
		大 規 模 津 波 防 災 訓 練	9月3日	1回 31人
	各 種 訓 練	水 難 救 助 訓 練	泳 法 及 び 潜 水 訓 練	12回 66人
		消 防 活 動 技 能 訓 練	指 定 さ れ た 隊 員	3回 66人
		救 助 技 術 訓 練 指 導 会 訓 練	指 定 さ れ た 隊 員	52日 間 6人
		潜 水 士 養 成 訓 練	指 定 さ れ た 隊 員	6日 間 5人
大 会	全 道 消 防 救 助 技 術 訓 練 指 導 会	札 幌 市 (7月18日) (障 害 突 破)	1回 6人	
所 属 訓 練	係 別	消 防 隊 訓 練	中 央 消 防 署	2,055回 2,566時 間
			西 消 防 署	1,531回 1,768時 間
	専 科	救 助 隊 訓 練	中 央 消 防 署	1,386回 1,979時 間
			西 消 防 署	513回 580時 間
		救 急 隊 訓 練	救 急 資 格 者 研 修	1,383回 1,506時 間

(3) 消防団

種 別	項 目	対 象 及 び 内 容	期 間・回 数	人 員・時 間	
研 修 訓 練	資 格 取 得	自 動 車 運 転 免 許 (大 型・中 型) 取 得	1回	4人	
		特 別 研 修	女 性 消 防 団 員 研 修	1回 38人	
	研 修	特 別 研 修	機 関 教 養	2回 32人	
			予 防 教 養	32回 267人	
			幹 部 教 養	1回 22人	
			視 察 研 修	消 防 団 員 技 能 競 技 大 会 視 察	1回 18人
	研 修	北 海 道 消 防 学 校 入 校	消 防 団 員 普 通 教 育 (男)	1回 2人	
			消 防 団 員 幹 部 教 育	1回 1人	
			競 技 大 会	釧 路 市 消 防 団 員	ポ ン プ 自 動 車・小 型 ポ ン プ
	訓 練	競 技 大 会	北 海 道 消 防 協 会 釧 路 地 方 支 部 消 防 団 員 技 能 競 技 大 会	釧 路 市 (9月11日) ポ ン プ 自 動 車・小 型 ポ ン プ	6ヶ 分 団 48人
			規 律 訓 練	訓 練 礼 式	16回 190人
		訓 練	防 ぎ よ 訓 練	競 技 訓 練	139回 992人
署・団 合 同 訓 練				16回 160人	